



～みよしからみんなの未来を変えていく～

三次市環境基本計画

(三次市地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) 含む)



令和 8 (2026) 年 3 月

三次市

なまえ

も く じ

みよしからみんなの未来を変えていく	1
第 1 章 三次市環境基本計画って？	3
1-1 みんなでめざす「みよし」	4
1-2 みんなが主役の計画	4
1-3 「みよし」ってどんなまち？	5
1-4 いっしょに未来を変えていこう	6
第 2 章 大切な「考え方」と「目標」	7
2-1 明るい未来と暗い未来	8
2-2 大切な「考え方」	10
2-3 大切な 6 つの「目標」	11
第 3 章 目標を達成するために取り組むこと	13
3-1 省エネルギー・再生可能エネルギーで支えるまち	14
3-2 生き物にやさしいまち	18
3-3 資源を循環させるまち	22
3-4 平和を広げるまち	26
3-5 地産地消を進めるまち	30
3-6 人を呼び込める魅力あるまち	34
第 4 章 すべての目標につながる大切な「取組」	39
4-1 大切な 6 つの「目標」とのつながり	40
4-2 大切な 3 つの「取組」	40
第 5 章 三次市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）	43
5-1 基本的事項	44
5-2 現状と削減目標	45
5-3 主な施策	47
第 6 章 計画の推進体制	49
6-1 推進体制	50
6-2 指標一覧	51
未来へ	52



みよしからみんなの未来を変えていく

この先もずっと 豊かな自然とともに
みんな仲よく 生き生きと心豊かに暮らせるまち



わたしたちの周りには 未来を変えることができる

選択がたくさんある

思うだけではなにも変わらない

どんな小さなことでもいい 自分にできることを見つけだし

今からはじめよう

一人ひとりの小さな挑戦をあつめ ともに未来を動かそう

三次市長 福岡誠志



私たちは自分たちから未来を**変**えていくことができると**信**じています
未来を好**転**させるため 私たちと一緒に
現状を**知**り 思いを共有し **今**から**動**きだしませんか

Do you know?

みよし未来環境会議を知っていますか？

みよし未来環境会議ってなに？

みよし未来環境会議は、三次市環境基本計画の取組に、若い世代の皆さんの思いや感性を活かしていくために設置したもので、三次市内に在住または通学する中高生を対象に募集し「サステナアンバサダー」に任命しています。

令和5（2023）年度に活動をスタートし、これまでに初代から三代目まで44人のサステナアンバサダーが誕生しました。

なかには大学生や社会人になったサステナアンバサダーもいます。

サステナアンバサダーってなに？

サステナアンバサダーとは、「サステナブル（持続可能な）」と「アンバサダー（大使）」を組み合わせた言葉で、「持続可能な三次の未来づくりを担う大使」という意味を込めています。

※この計画では、サステナアンバサダーが活動を通して学んだことや感じたことを顔写真とともに、紹介しています。



サステナアンバサダー名札

第 1 章

三次市環境基本計画って？

用語解説



大切なポイント



用語解説(むずかしいことばの説明)や
大切なポイントを伝えるね！
いっしょに未来に向けて考えていこう！



三次観光イメージキャラクター

きりこちゃん

三次の霧の海をモチーフにした、霧の海の女の子。
三次の伝統的なお菓子「泡雪」のように真っ白で、前髪は三次の
三本の川をイメージしたヘアスタイル。ふわふわにこにこしてい
る優しい子で、三次の観光アシスタントになることを夢みている。

01-01

みんなをめざす「みよし」

この先もずっと、豊かな自然とともに、
みんな仲よく、生き生きと心豊かに暮らせるまち

今、私たちが動かなければ、「みよし」の未来はどうなっているでしょうか。
みんな、豊かな自然のなかで、安心して幸せに暮らせているでしょうか。
この計画には、ずっと先まで続く「みよし」の明るい未来を私たちみんなで創るための決意とメッセージを込めています。

計画期間

令和8年度から令和12年度までの 5年間

2026

2030

01-02

みんなが主役の計画

この計画は、「環境」を私たちの暮らしのベースに置き、三次市、事業者そして市民のみなさんがいっしょに、この先ずっと続く「みよし」を考え、創っていく「みんなが主役の計画」です。

ものを大切にする、ごみを正しく分別する、必要な物を必要なだけ買う・・・。

私たちの日々の暮らしの中には、未来を変えることができる「選択」がたくさんあります。

そんな一人ひとりの「選択」を合わせ大きな力にし、「みよし」からみんなの未来を変えていきませんか。

三次市

率先して環境を守る取組を進め、
広くみなさんにその大切さを伝えていく役割があります。

事業者のみなさん

日ごろの活動のなかで、
環境への影響を考えた取組を進んで行う役割があります。

市民のみなさん

日々のくらしのなかで、
環境への影響を考えた取組を進んで行う役割があります。



この計画は、みんなで考え、みんなで明るい未来に向かって歩んでいきたい！そんな思いを込めています。
また、わかりやすい言葉、表現を心がけています。

この先もずっと続く「みよし」のため、自分にできることを一人ひとりが自分事として考え、目標をたて責任を持って取り組んでいける、そんな「みんなが主役の計画」です。

「みよし」ってどんなまち？

三次市は広島県北部、中国地方のほぼ真ん中に位置し、豊かな自然に恵まれた山紫水明のまちであり、生き物たちはこの自然を住みかとして、私たちはともに暮らしています。

日本海へと注ぐ江の川をはじめとする豊かな水や、緑豊かな山々、美しい水田に囲まれた里山で、春は桜、夏は鶉飼、秋は霧の海、冬は雪景色など、四季折々の自然や歴史、文化が息づくまちです。

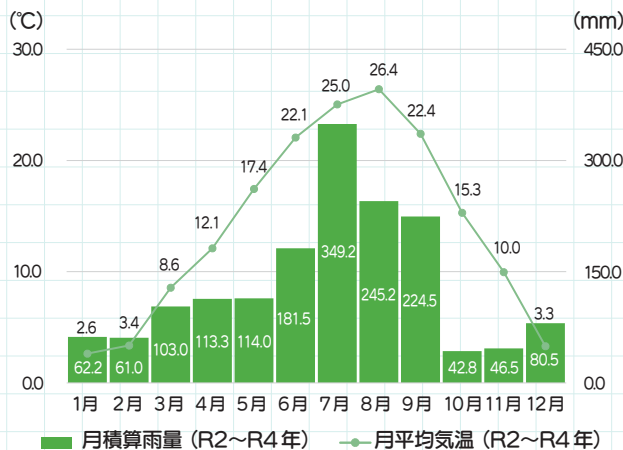


山紫水明とは

山は日の光を受け紫色に、水は明るく澄んで見える清らかで美しい自然の風景のこと。



月別の気温・降水量
(令和2年～令和4年平均)



01-04

いっしょに未来を変えていこう ～「みよし未来環境会議」の未来に続いていく歩み～

令和5(2023)年8月 活動スタート

初代 サステナアンバサダー 8名(高校生3名・中学生5名)を任命

令和6(2024)年3月

「8人のサステナアンバサダー 決意とメッセージ」をまとめ市長に提言

令和6(2024)年6月 「みよし未来環境宣言」表明

令和6(2024)年7月

二代目 サステナアンバサダー 19名(高校生9名・中学生10名)を任命

令和7(2025)年3月

活動の成果を3つの企画にまとめ市長に報告

令和7(2025)年4月 「みよし未来環境条例」施行

令和7(2025)年6月

三代目 サステナアンバサダー 17名(高校生7名・中学生10名)を任命

令和8(2026)年3月

三次市環境基本計画づくりなど活動をまとめ市長に報告

令和8(2026)年3月 「三次市環境基本計画」策定



未来へ続く…